

公表:令和5年 4月 1日

事業所名 わいわいくらぶ 2F

保護者等数(児童数) 35 回収数 23 割合 65 %

		チェック項目	はい	わからない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	2		きれいで広い。	基準の1.5倍のスペースを確保しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	14	8	1	子供は名前などを伝えられないので、職員の名前と顔がわかるものが配布されたら助かります。何人体制が知らない。	職員の写真と名前を掲載したお知らせを配布します。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	20	3			スロープ、手すり、エレベーターを設置しています。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	18	4	1	しっかりと説明してほしい。色々考えてくれている。	必要に応じ面談を設けます。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16	5	2	ドライブやおやつを工夫してくれている。車で出掛けたりと色々な経験をさせてもらっている。	外出もしやすくなったのでご希望があればお伝えください。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	17	4	今の状況では難しいのでは。	夏ボラの受け入れを検討します。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	2		支援の内容についてはあまり知らされていないように思う。	連絡ノートに記載するようにします。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20	2	1	いつも詳しく様子を教えてもらっている。	必要に応じ面談を設けます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	1	4	積極的に行ってほしい。	必要に応じ面談を設けます。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	9	12	特に必要ない。	実施を考えています。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	8			管理者が苦情相談窓口ですが、どの職員でもお伝えください。

	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	4			個々に応じて配慮していますが、お気づきの点がありましたらお知らせ下さい。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19	4		月1の写真付き会報があります。	自己評価の結果はHPをご覧ください。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	23				
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	22	1			それぞれ策定しています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	8		わからない。	年に2回避難訓練を実施します。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	22	1		楽しみにしています。	わいわいクラブの理念「子どもの笑顔が第一の評価である」を忘れず支援を続けていきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	20	2	1	いつもありがとうございます。	アンケートを参考に満足していただけよう努力します。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表:令和5年 4月 1日

事業所名 わいわいくらぶ 2F

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	1	1	基準の1.5倍のスペースを確保している。	
	②	職員の配置数は適切であるか	5	3	1	基準以上の人員を配置している。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	2	1	スロープ、手すり、エレベーターを設置している。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	1	5	3	進め方を検討する。	非常勤職員には不十分
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9				
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	5		HPに掲載している。非常勤職員にも周知する。	非常勤職員への周知が不十分
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		5	4	実施していない。	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9			研修受講は勤務と認めている。	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	1		非常勤職員にも周知する。	非常勤職員への周知が不十分
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	3	2	状況に応じて適宜使用している。	非常勤職員への周知が不十分
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	3	1		非常勤職員への周知が不十分
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7		2	パターン化の防止は行っている。	非常勤職員への周知が不十分
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1	3	外出がしやすくなり選択しが増えた。	工夫の余地あり
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9			集団活動の意義や来所する意味まで考えて組み合わせている。	工夫の余地あり

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8		1	細かい所まで指示がある。	人件費削減により不十分だと感じている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	4	情報共有を心掛けています。	人件費削減により不十分だと感じている
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7		2	支援に活かせる記録の取り方を意識する。	不十分だと感じている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	1		モニタリング月を一覧にしてスケジュールリングする。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3	6		ガイドラインを周知する。	ガイドラインの周知が不十分
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	3	1	非常勤職員にも周知する。	非常勤職員への周知が不十分
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	9			保護者を通じて共有、調整を図る。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	9			療育センター、近隣クリニックと提携している。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8	1		児童発達支援事業所が併設されているので密な連絡が取れている。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2	3	相談支援事業所が併設されているので密な連絡が取れている。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2	3	している。 非常勤職員にも周知する。	非常勤職員への対応が不十分
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		1	8	夏ボラの受け入れを検討する。	コロナ禍で難しい
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	2	6	参加できるよう調整する。	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9			自宅での状況を踏まえて支援の方向性を考えている。	特定のスタッフのみで行っている
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	2	3	心理士と契約を結び勉強会やペアトレを企画中。	非常勤職員への周知が不十分 今年度から積極的に実施予定

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9				
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	1			
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	8	実施を検討する。	コロナ禍で難しい
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1	1	迅速に対応している。	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	1		月の予定表、わいわい通信を配布。	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	9				
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9				
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1		8	実施を検討する。	
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9				
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9			避難訓練を行っている。	
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8		1	毎年研修を実施している。	
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	2	1	契約書に明記し契約時に説明している。	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8		1	している。 非常勤職員にも周知する。	周知が不十分
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9			年数回会議にて周知と対応策を考えている。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。